



みんな笑顔でハイポーズ



恩師からのビデオレターを見て大喜び



記念品を受ける
舘野さん

成人おめでとう！

1月9日、体育センターで312人が参加し、成人式が行われました。

今年町内で成人を迎えた人は399人です。新成人は色とりどりの着物やスーツに身を包み、友だちとの再会を楽しんでいました。

新成人を代表して舘野豪さん（峰町）が記念品を受け取り、隅内暁子さん（上蒲生北部）が答辞を述べました。

成人の抱負



隅内暁子さん（上蒲生北部）

成人式を迎えた今、大人として責任ある行動をとり、また一段上の考え方ができるように心掛けていきたいと思っています。



伊沢絵梨子さん（大山3区）

成人式を迎え、社会人としての自覚を持つとともに、自分の目標に向かって日々努力していきたいと思っています。

花市（初市）開催

1月10日、上三川通りの歩道で城址公園通り商店街が主催する、花市（初市）が開かれました。

成人の日の振り替え休日となったこの日、子ども連れなどたくさんの方が訪れ、だるまなどを買い求める姿が見られました。



ダルマにどんな願いを込めますか

新農業士の誕生と名誉農業士の認定

1月7日、稲葉隆一さん（上神主）と原美智夫さん（西木代）が栃木県農業士に認定されました。

稲葉さんは、にらの栽培で有機質肥料を中心に使用し、環境にやさしい栽培に心がけ、研究部会に積極的に参加し栽培技術の向上に努めてきたことなどが認められたものです。

原さんは、いちご栽培で化学農薬を抑え、良質な有機質肥料を使用し、「食の安全・安心に配慮した農業」に取り組んできたことなどの功績が認められたものです。

また、同日、上野忠男さん（三村）が栃木県名誉農業士に認定されました。

上野さんは、平成元年に農業士認定以来15年間の長きにわたり農業士として、農業振興に尽力された功績がたたえられ、名誉農業士に認定されました。



稲葉隆一さん



原美智夫さん



上野忠男さん



目立つように設置しました

地域で子どもたちを守る

昨年12月22日、下蒲生自治会で犯罪から子どもたちを守る手段として、防犯看板を20か所に設置しました。

看板を設置する候補地は、班長が子どもたちの通学路で危険な場所を調べ、20か所に決めました。看板は自治会長が中心となって製作し、この日、自治会長と班長が協力して、道路から見えるように設置していました。

歩いて七福神を巡ろう！

1月9日、恒例となりましたレクリエーション協会主催による健康ウォーク「七福神巡り」が行われました。

参加者82人は町内の七福神がまつられたお寺7か所を、約4時間かけ今年が良い年でありますようにと願いながら、歩いて巡りました。

参加者からは、「初めて参加したけど、年の初めに縁起がいいので、毎年参加できるようにしたいです。」という声が聞けました。



みんな頑張って歩きとおしました



役場の昼休みを利用して開催

阪神大震災から10年

1月17日、役場町民ホールで「こんぺいとう」が阪神大震災を忘れないコンサートを開きました。

阪神大震災から10年が過ぎ、震災で亡くなられた人に対し、追悼の意を込めて10曲披露されました。「こんぺいとう」では、「今後も絶対忘れないため1月17日にコンサートを開くことを続けていきたい。」と話していました。

無病息災を願って！

どんど焼き

小正月前後の土曜日や日曜日に、町内各地でどんど焼きが行われました。

上蒲生北部自治会では、1月9日に上蒲生神社東側で行われ、子どもたちなどによって点火されると、火は勢いよく燃え上がりました。火が落ち着くと、みんな竹などの先に付けた餅（まゆだま）を焼いて食べ、今年1年の無病息災を祈りました。



会場では美味しい豚汁が振る舞われました